

ロハスの家群跡地 再生プロジェクトの 中間報告とZEB化に向けて

日時 2023年 **6.17** [土] 13:00-16:00

場所 日本大学工学部
ハットNE 3階大講堂(6231教室)

学内
限定



※LOHASとは“Lifestyles Of Health And Sustainability”の頭文字LOHASのことで「健康で持続可能な様々な生活スタイル」の意味です。



日本大学工学部では、2007年より「ロハスの家研究プロジェクト」を始動させ、ロハスの家1号、2号、3号を構築するとともに、「浅部地中熱採集蓄熱システム」や「ロハスの花壇」、「ロハスの橋」、「ロハスのトイレ」を設置し、「ロハス工学」の研究を推進してきました。しかし、2019年10月の東日本台風により、このエリアは最大約2m浸水し、研究継続の断念を余儀なくされました。

この状況の中、水害からの復興とロハス工学の新たな挑戦の取り組みとして、2020年「ロハスの家群跡地再生プロジェクト」を立ち上げることとなりました。前回開催した第10回の本シンポジウムでは、これまでに検討してきたプロジェクトのグランドデザインについて報告を行い、このエリアをロハス工学の発信源とし、さらに、ここに集う利用者の憩いの場として活性化させるための方策に関し議論しました。

今年11回目を迎える本シンポジウムでは、現在建設中の「ロハスの家群跡地再生プロジェクト」施設の内容についての報告と、この施設を起点としたロハス工学の活性化および大学のZEB化に向けての議論する場を設けました。また、本シンポジウムでは、現在建設中の施設を実際に見学していただく内覧会も実施いたします。

プログラム

13:00-13:05	開会挨拶	日本大学工学部長 根本 修克
13:05-13:15	全体概要説明	工学研究所長兼ロハス工学センター長 岩城 一郎
13:15-13:30	報告① 建築デザインや使われ方の想定等	建築学科 教授 浦部 智義 はりゅうウッドスタジオ 代表取締役 滑田 崇志
13:30-13:40	報告② 屋根と水利用について	土木工学科 教授 中野 和典
13:40-13:50	報告③ 環境の考え方や性能について等	機械工学科 専任講師 宮岡 大
13:50-14:00	休 憩	
14:00-14:50	パネルディスカッション	コーディネーター:機械工学科 教授 佐々木直栄 パネリスト:土木工学科 教授 中野和典, 機械工学科 専任講師 宮岡大, 株式会社蔭山工務店 代表取締役 蔭山寿一, 株式会社エナジア 代表取締役 白石昇央
14:50-14:55	挨拶	工学研究所次長 加藤 隆二
14:55-15:05	移 動	
15:05-16:00	内覧会	土木工学科 教授 岩城一郎, 中野和典, 建築学科 教授 浦部智義, 工学部研究員 高木義典, 機械工学科 専任講師 宮岡大, 株式会社蔭山工務店 代表取締役 蔭山寿一, はりゅうウッドスタジオ 代表取締役 滑田崇志, 他